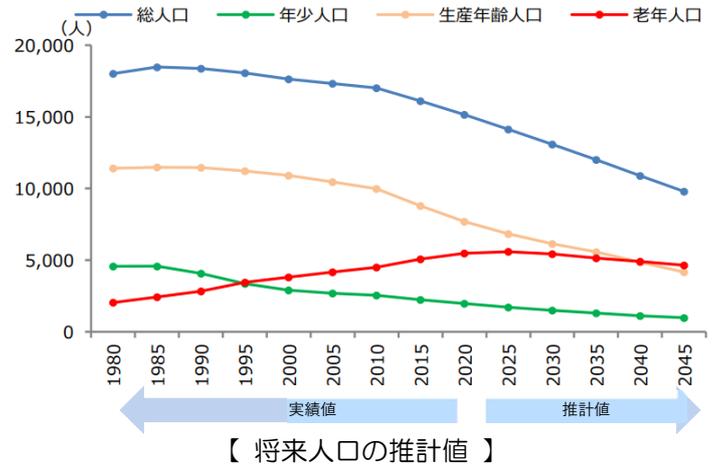


「立地適正化計画」とは？

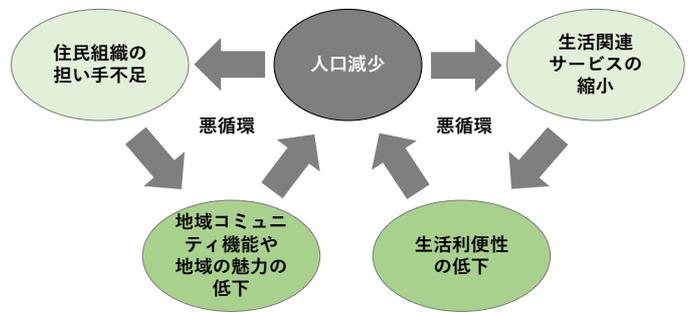
○川南町の現状

- 人口減少が進行しており、住民基本台帳によると、令和3年6月1日時点の総人口が15,075人となっています。これは2010年からの約10年間で1,900人程減少していることとなります。
- 今後の将来人口推計も減少傾向は変わらないと予測されています。



○今後も人口減少が進行した際に起こりうる事態

- 生活関連サービス（飲食、医療機関等）の縮小
- 税収減による行政サービス水準の低下
- 地域公共交通の撤退・縮小
- 空き家、空き店舗、耕作放棄地等の増加
- 地域コミュニティの機能低下
- 学校の小規模化



そこで

立地適正化計画

○計画の内容

- 人口密度を維持するためのまちづくりの方針を定めます。
- 医療・福祉、買い物、学校等の生活に必要な施設を集約したエリアを設定します。
⇒ 「都市機能誘導区域」
- 人口密度を維持するため、利便性の高い場所や住みやすいエリアを設定します。
⇒ 「居住誘導区域」
- 各エリアを結ぶ公共交通の在り方を検討します。



【概念図】